

令和3年(2021年)9月6日

保護者の皆様

国立市立国立第二学校  
校長 小林 理人

## 「国立版」ガイドラインを基にした国立二小の対応について

暑かった夏休みが嘘のように、秋の訪れを感じさせる肌寒い日が多くなりました。子供たちは学校生活にも少しずつ慣れ、今週からは平常の時程となります。

先週末の配信メールでもお知らせしたように、「国立版対応ガイドライン」に基づいて新型コロナウイルスの感染が確認された場合の対応について以下のようにまとめました。

また、本日、各学級でこの内容について説明及び指導を行いました。現在のところ学級閉鎖に該当する学級はありませんが、予断を許さない状況が続きます。保護者の皆様には、以下の内容をご確認いただき、ご理解、ご協力をお願いいたします。

なお、個人用端末の扱いについては8月31日付の「1人1台端末(パソコン)』のルールについて(改訂2)」をご参照ください。

### 1 学校で感染者が確認された場合の対応

- 感染が認められた児童は出席できません。教職員の場合も出勤できません。また、濃厚接触者と判定された場合も同様です。
- 「国立版」対応ガイドラインに従って、濃厚接触者及びその周辺の検査対象になる候補者の特定をします。
  - ・濃厚接触者及び検査対象となる候補者の特定のため、感染者等からの聞き取りを行います。保健所の業務が逼迫している場合は学校が行う場合があります。
  - ・濃厚接触者及び検査対象候補者の保護者にその旨を連絡し、PCR検査等を行います。
- 同一学級内、学年内、校内で「国立版」対応ガイドラインに示された感染の広がりがある場合、広がり心配される場合は学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖をします。(5日～7日程度)
- 学級閉鎖等の期間は外出を控え、「国立版」対応ガイドラインに例示された学習方法、内容に基づき、できる限り家庭で学習を進めます。

### 2 学級閉鎖等に備えた留意点

- 「国立版」対応ガイドラインに従って、「出席停止」となる場合は、体調に応じて家庭でできる学習を進めます。(担任とご相談ください。)
- 学級閉鎖等によるオンライン学習等に、学校で使用している個人の端末が必要な場合は、端末を持ち帰ります。(自宅のPC等を使用することも可能です)
- 自宅にオンライン学習の環境がない場合等は、個別に対応させていただきます。その場合は、担任までご相談ください。
- 学級閉鎖等に備え、個人の端末を活用するための学習を計画的に進めます。ご家庭でも以下の内容をご家庭の環境でできるかを確認する等の準備をお願いします。

- ◆個人端末の持ち帰り方や家庭での管理・使用について
- ◆ログインの方法
- ◆Google Classroomを使った連絡事項の確認
- ◆Google Meet(オンライン授業)に参加する方法
- ◆ミライシードを使った学習の方法
- ◆その他 学年の発達段階に応じて使用する機能について